

第 7 回 豊岡市公営企業審議会

豊岡市上下水道部
2026年1月29日



審議会委員名簿 (2026. 1. 29現在)

(敬称略、五十音順)

氏 名	所 属	区 分
う え だ きょうぞう 上 田 恭 三	豊岡市区長連合会 理事	市 民
かめうち えいさく 瓶 内 栄 作	芸術文化観光専門職大学 芸術文化・観光学部准教授	学識経験者
しまさき え い こ 島 崎 栄 子	(一社) ちいきのて事務局長	市 民
た り ゆ か 田 里 有 香	税理士	市 民
つ づ き よういちろう 都 築 洋一郎	兵庫県立大学 国際商経学部准教授	学識経験者
なかやす よ し え 中 易 佳 恵	酒造業経営	市 民
な ん ば ま さ し 難 波 正	公益事業者 (豊岡エネルギー(株)代表取締役社長)	市 民
にしむら しょういち 西 村 昇 一	豊岡市商工会 専務理事	市 民
はしもと わ か こ 橋 本 和加子	スポーツ店経営	市 民
ひ ら の し ん じ 平 野 慎 二	豊岡商工会議所 副会頭	市 民

任期 : 2024. 6. 1 ~ 2026. 5. 31

TOYOOKA

【目 次】

- 1 下水道事業の現状
- 2 下水道使用料体系の検討

1 下水道事業の現状

1 下水道事業の現状

1 長期収支見通し

収益的収支（百万円、税抜）		決算 R05	決算 R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
収益的収支	収入（収益）	5,276	4,913	5,145	5,167	4,988	4,935	4,964	4,692	4,422	4,260	4,166	4,131	4,120	4,094	4,075	4,065
	下水道使用料	1,498	1,505	1,477	1,466	1,453	1,440	1,427	1,414	1,401	1,389	1,376	1,363	1,349	1,336	1,323	1,309
	一般会計繰入金	2,371	2,022	2,469	2,468	2,327	2,260	2,267	1,966	1,681	1,484	1,353	1,285	1,254	1,227	1,204	1,189
	長期前受金戻入	1,399	1,376	1,184	1,222	1,198	1,224	1,258	1,301	1,329	1,376	1,425	1,473	1,506	1,520	1,536	1,556
	その他	7	10	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	支出（費用）	4,590	4,607	4,332	4,225	4,192	4,210	4,280	4,376	4,448	4,566	4,690	4,824	4,904	4,945	5,002	5,064
	維持管理費等	1,071	1,097	1,133	981	994	967	974	981	988	996	1,005	1,024	1,022	1,030	1,039	1,048
	うち、非現金支出分	53	65	7	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	減価償却費	3,155	3,111	2,816	2,879	2,870	2,932	2,995	3,078	3,136	3,229	3,323	3,414	3,478	3,495	3,527	3,562
	支払利息	365	398	383	365	329	310	312	317	324	341	362	386	404	419	436	454
	単年度損益	685	307	813	942	796	726	684	316	△ 26	△ 306	△ 524	△ 692	△ 784	△ 851	△ 927	△ 999
	累積損益（利益処分後）	0	0	490	532	389	213	266	296	270	△ 36	△ 560	△ 1,252	△ 2,036	△ 2,887	△ 3,814	△ 4,813

資本的収支（百万円、税込）

項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
資本的収支	収入	2,639	3,238	4,401	2,473	2,988	2,778	3,057	2,577	3,031	2,914	2,976	2,549	2,335	2,404	2,504	2,597
	企業債	1,931	2,112	2,710	1,735	1,828	1,554	1,591	1,291	1,499	1,422	1,458	1,273	1,164	1,198	1,248	1,295
	一般会計繰入金等	2	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国庫補助金	697	1,085	1,691	737	1,159	1,224	1,465	1,285	1,532	1,491	1,517	1,276	1,170	1,205	1,255	1,302
	その他	9	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	支出	5,043	5,844	6,999	5,074	5,668	5,533	5,825	5,103	5,264	4,767	4,560	3,967	3,696	3,697	3,745	3,809
	建設改良費	1,331	2,114	3,340	1,559	2,284	2,352	2,843	2,536	3,002	2,896	2,965	2,546	2,334	2,404	2,503	2,597
	企業債償還金	3,712	3,730	3,659	3,515	3,384	3,182	2,982	2,567	2,262	1,872	1,595	1,422	1,362	1,293	1,242	1,212
	収支過不足額	△ 2,404	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,601	△ 2,680	△ 2,755	△ 2,768	△ 2,527	△ 2,232	△ 1,854	△ 1,584	△ 1,418	△ 1,361	△ 1,293	△ 1,242	△ 1,212

補てん	使用額	2,404	2,606	2,598	2,601	2,680	2,755	2,768	2,527	2,232	1,854	1,584	1,418	1,361	1,293	1,242	1,212
財源	翌年度繰越額	1,790	1,356	1,355	1,432	1,328	1,115	897	582	270	96	21	△ 27	△ 89	△ 144	△ 203	△ 285
企業債残高		39,391	37,781	36,838	35,063	33,511	31,886	30,498	29,223	28,461	28,012	27,875	27,726	27,528	27,433	27,439	27,522
現金預金残高		3,245	2,936	2,559	2,475	2,829	2,677	2,557	2,053	2,100	1,886	1,842	1,566	1,411	1,418	1,422	1,396

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

1 下水道事業の現状

2 剰余金処分の見通し

(百万円、税抜)		決算 R05	決算 R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
単年度損益		685	307	813	942	796	726	684	316	△ 26	△ 306	△ 524	△ 692	△ 784	△ 851	△ 927	△ 999
減債積立金の積立		685	307	323	900	939	902	631	286	0	0	0	0	0	0	0	0
累積損益（未処分利益剰余金）		0	0	490	532	389	213	266	296	270	△ 36	△ 560	△ 1,252	△ 2,036	△ 2,887	△ 3,814	△ 4,813
資本的収支過不足額		△ 2,404	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,601	△ 2,680	△ 2,755	△ 2,768	△ 2,527	△ 2,232	△ 1,854	△ 1,584	△ 1,418	△ 1,361	△ 1,293	△ 1,242	△ 1,212
補 て使 用 財 源	損益勘定留保資金	1,809	1,796	1,639	1,666	1,683	1,718	1,746	1,787	1,817	1,731	1,458	1,281	1,198	1,134	1,074	1,017
	消費税資本的収支調整額	110	69	145	70	97	98	120	109	129	123	126	110	101	104	109	113
	減債積立金（取崩）	485	741	814	865	900	939	902	631	286	0	0	27	62	55	59	82
	合 計	2,404	2,606	2,598	2,601	2,680	2,755	2,768	2,527	2,232	1,854	1,584	1,418	1,361	1,293	1,242	1,212
補 て繰 越 財 源	損益勘定留保資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96	21	0	0	0	0	0
	累積損益（未処分利益剰余金）	0	0	490	532	389	213	266	296	270	0	0	0	0	0	0	0
	減債積立金（当年度積立金含む）	1,790	1,356	865	900	939	902	631	286	0	0	0	△ 27	△ 89	△ 144	△ 203	△ 285
	合 計	1,790	1,356	1,355	1,432	1,328	1,115	897	582	270	96	21	△ 27	△ 89	△ 144	△ 203	△ 285

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

※損益勘定留保資金・・・現金の支出を伴わない費用（減価償却費等）

※消費税資本的収支調整額・・・資本的収支に係る仮払消費税から仮受消費税を控除した額

※減債積立金・・・企業債の償還を目的として積み立てられる積立金。

1 下水道事業の現状

3 近隣市町の基本使用料

(単位 円・税抜き)

市 町 名	基 本 使 用 料		基本水量	使用水量 0m ³ 時の使用料	
		豊岡市との比較			豊岡市との比較
豊 岡 市 [現 行]	1,400 ^{*1}		なし	600	
養 父 市	1,715	+ 315	10m ³	1,715	+ 1,115
朝 来 市	1,429	+ 29	10m ³	1,429	+ 829
香 美 町	1,800	+ 400	10m ³	1,800	+ 1,200
新 温 泉 町	1,500	+ 100	10m ³	1,500	+ 900
丹 波 市	2,675 ^{*2}	+ 1,275	5m ³	2,100	+ 1,500
丹 波 篠 山 市	1,200 ^{*3}	△ 200	8m ³	900	+ 300

* 1 豊岡市は基本使用料(600円)に基本水量を付していないが、他団体との比較のため、10m³使用時の使用料を記載している。

* 2 丹波市は基本使用料(2,100円)の基本水量は5m³であるが、他団体との比較のため、10m³使用時の使用料を記載している。

* 3 丹波篠山市は基本使用料(900円)の基本水量は8m³であるが、他団体との比較のため、10m³使用時の使用料を記載している。

1 下水道事業の現状

4 近隣市町の累進度

使用量の増加に応じて使用料単価が高くなる体系であり、水量区分ごとの使用料単価の最小のものに対する倍率のことである。

(単位 円・税抜き)

市 町 名	基 本 使 用 料		最 高 使 用 料 単 価		累 進 度
		m ³ あたり単価	区 分	m ³ あたり単価	
豊 岡 市 [現 行]	1,400 ^{*1}	140.0	500m ³ を超える分	260.0	1.85
養 父 市	1,715	171.5	80m ³ を超える分	255.0	1.49
朝 来 市	1,429	142.9	50m ³ を超える分	162.0	1.13
香 美 町	1,800	180.0	500m ³ を超える分	260.0	1.44
新 温 泉 町	1,500	150.0	100m ³ を超える分	220.0	1.46
丹 波 市	2,675 ^{*2}	267.5	80m ³ を超える分	215.0	0.80
丹 波 篠 山 市	1,200 ^{*3}	112.0	100m ³ を超える分	190.0	1.68

* 1 豊岡市は基本使用料(600円)に基本水量を付していないが、他団体との比較のため、10m³使用時の使用料を記載している。

* 2 丹波市は基本使用料(2,100円)の基本水量は5m³であるが、他団体との比較のため、10m³使用時の使用料を記載している。

* 3 丹波篠山市は基本使用料(900円)の基本水量は8m³であるが、他団体との比較のため、10m³使用時の使用料を記載している。

1 下水道事業の現状

5 使用料の計算方法（現行使用料体系での計算例）

【単位：円（税抜）】

区 分		単価	水量5m ³	水量20m ³	水量40m ³	水量700m ³
基本使用料 ①		600	600	600	600	600
従量使用料	10m ³ まで	80	$5 \times 80 = 400$	$10 \times 80 = 800$	$10 \times 80 = 800$	$10 \times 80 = 400$
	10m ³ を超え30m ³ まで	170		$10 \times 170 = 1,700$	$20 \times 170 = 3,400$	$20 \times 170 = 3,400$
	30m ³ を超え50m ³ まで	195			$10 \times 195 = 1,950$	$20 \times 195 = 3,900$
	50m ³ を超え100m ³ まで	220				$50 \times 220 = 11,000$
	100m ³ を超え500m ³ まで	245				$400 \times 245 = 98,000$
	500m ³ を超える分	260				$200 \times 260 = 52,000$
	従量使用料 計 ②		400	2,500	6,150	168,700
基本＋従量使用料 ①＋②			1,000	3,100	6,750	169,300
消費税(10%)			100	310	675	16,930
使用料合計			1,100	3,410	7,425	186,230

1 下水道事業の現状

6 二部使用料制と累進使用料制

□ 二部使用料制

● 基本使用料

- ・ 本来は、需要家費と固定費を基本使用料で全て回収することが適当ではあるが、基本使用料が著しく高額となる。
- ・ 基本使用料の構成が高いと、水需要の増減に収入が影響されない体系となり、経営を安定的に行いやすくなる。
- ・ 一方で、基本使用料の構成が高いと、少量使用者の負担が重くなるといったデメリットが発生する。

● 従量使用料

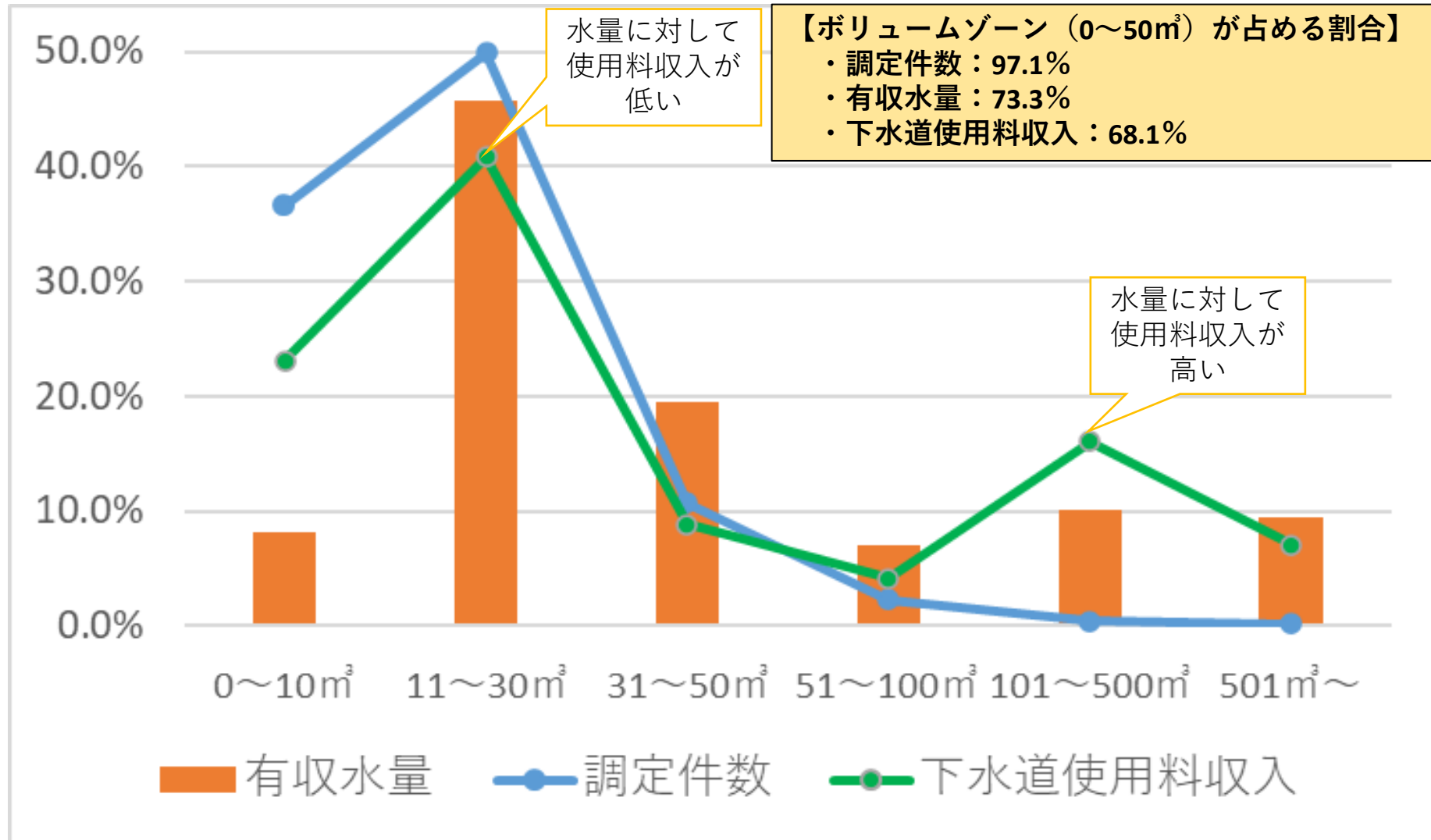
- ・ 従量使用料の構成が高いと、有収水量が減少すると使用料の値上げを検討せざるを得ないが、節水したにもかかわらず使用料の値上げとなると住民から理解を得にくい。

□ 累進使用料制

- ・ 使用量が多くなるに応じて段階的に高くなる従量使用料の累進使用料制は、使用量の抑制という観点からは必要性はあると考えられるものの、有収水量が減少傾向にある現状においては、安定経営に資する使用料体系とは言い難い。

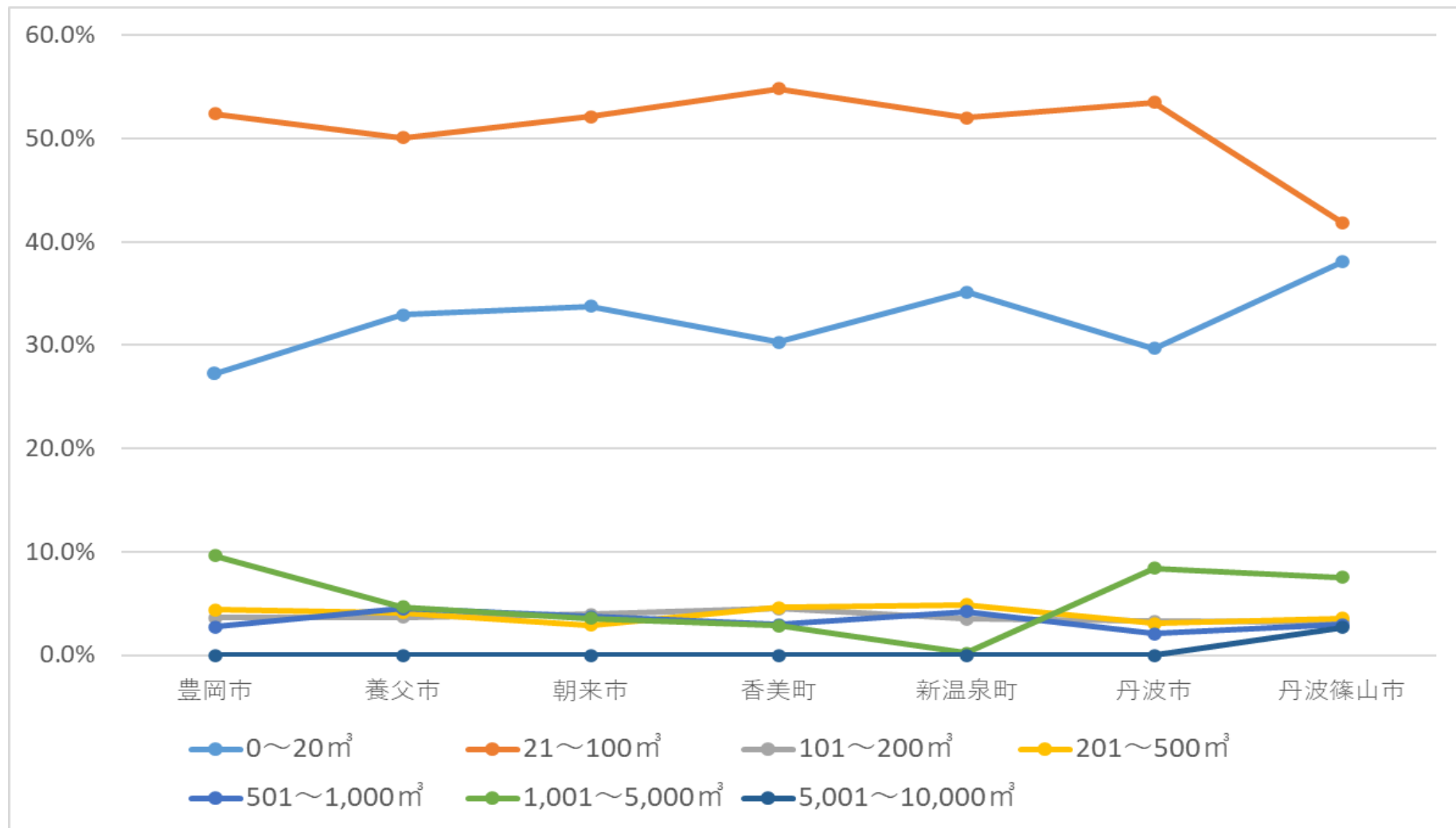
1 下水道事業の現状

7 調定件数・有収水量・下水道使用料収入の割合（2024年度実績）



1 下水道事業の現状

8 有収水量全体に占める各水量区分の割合（2024年度実績）



※出典：総務省HP

1 下水道事業の現状

9 各試算の概要

算定方法 水道料金算定要領を準用する考え方

(単位：千円)

	算定期間 2027～2031	算定期間 2032～2036	算定期間 2027～2036
維持管理費 ①	4,666,927	4,844,372	9,511,299
資本費 ②	1,000,245	3,914,052	4,914,297
資産維持費 ③	860,470	860,470	1,720,940
使用料対象経費 (①+②+③)	6,527,642	9,618,894	16,146,536
現行使用料収入	7,135,334	6,812,143	13,947,476
有収水量 (m³)	39,848,327	38,048,319	77,896,646
汚水処理原価	163.8	252.8	207.3
使用料単価	179.1	179.0	179.1
経費回収率	109%	71%	86%
目標別平均改定率の算出			
改定目標	平均改定率	平均改定率	平均改定率
①経費回収率100%	0.0%	41.2%	15.8%
②使用料単価150円/m³		△16.2%	

1 下水道事業の現状

10 今後の事業費

※第4回豊岡市公営企業審議会（2025.8.27）資料から抜粋

（単位：百万円）

	種別	施設名	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
			2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
建設改良費 汚水	統廃合事業	但東北、港等	522	472	220	199	12									
	長寿命化事業		2,040	2,032	1,927	1,978	2,358	2,141	2,671	2,236	1,227	2,302	2,210	2,265	2,215	2,220
	公共・特環	処理場	2,040	2,027	1,912	1,898	2,265	2,042	2,609	2,100	1,170	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200
		マンホールポンプ場														
		管路														
	農集	処理場		5	15	80	93	81	52	76	47	42		5	15	20
	漁集	処理場						18	10	60	10	60	10	60		
耐震化事業			0	45	15	52	201	170	109	247	723	67	7	22	75	100
合計			2,562	2,549	2,162	2,229	2,571	2,311	2,780	2,483	1,950	2,369	2,217	2,287	2,290	2,320

※雨水事業は除く

2027-2031合計：12,053

2032-2036合計：11,306

2027-2036合計：23,359

◎主な固定資産の耐用年数 ※償却限度額を帳簿価格の95%に設定

- ☛ 管渠（構築物）：50年
- ☛ 処理場・マンホールポンプ場（機械及び装置）：20年



1 下水道事業の現状

11 下水道（汚水）処理区統廃合事業・施設の長寿命化事業等による効果

●統廃合事業による経費削減効果

（単位：百万円）

年 度	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (R2)	2021 (R3)
効果額	30	30	30	40	40	80	128	156	159	201
累計効果額	30	60	90	130	170	250	378	534	693	894

年 度	2022 (R 4)	2023 (R 5)	2024 (R 6)	2025 (R 7)	2026 (R 8)	2027 (R 9)	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)
効果額	232	232	244	245	326	326	438	438	438	438
累計効果額	1,126	1,358	1,602	1,847	2,173	2,499	2,937	3,375	3,813	4,251

※2024(R6)年度までは実績、2025(R7)年度からは見込み

※算定期間（2027～2031）の5ヵ年では合計20億7,800万円の削減を見込んでいる。

●下水汚泥の全量減量化による経費削減

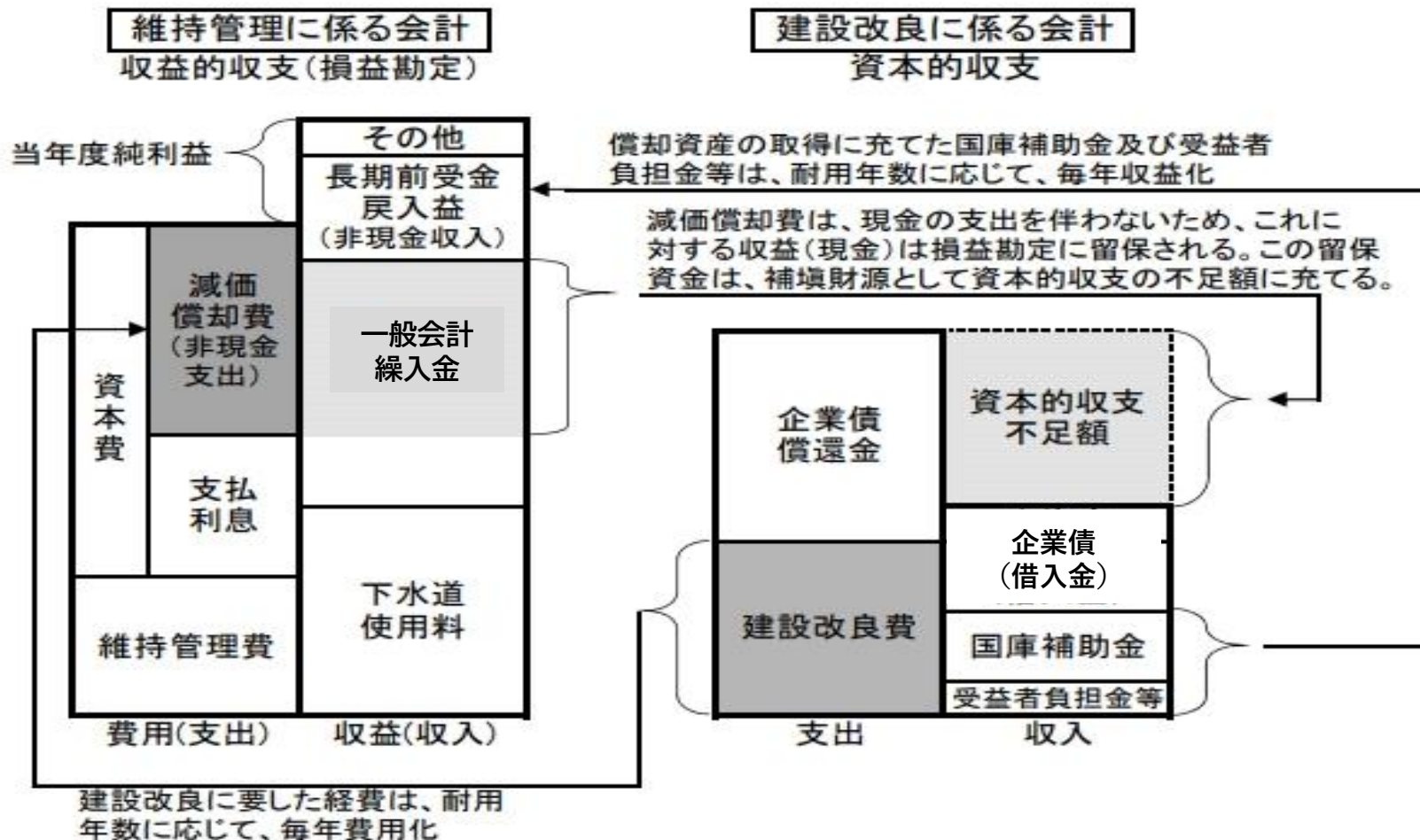
市内の下水汚泥の全量を豊岡市浄化センターで消化処理し、汚泥量を25%削減する。

- ・ 消化ガスの増加 → 燃料費の減少
- ・ 汚泥の減量化 → 処分費の減少
- ・ 2018(H30)年度より事業開始



1 下水道事業の現状

12 下水道事業会計のしくみ



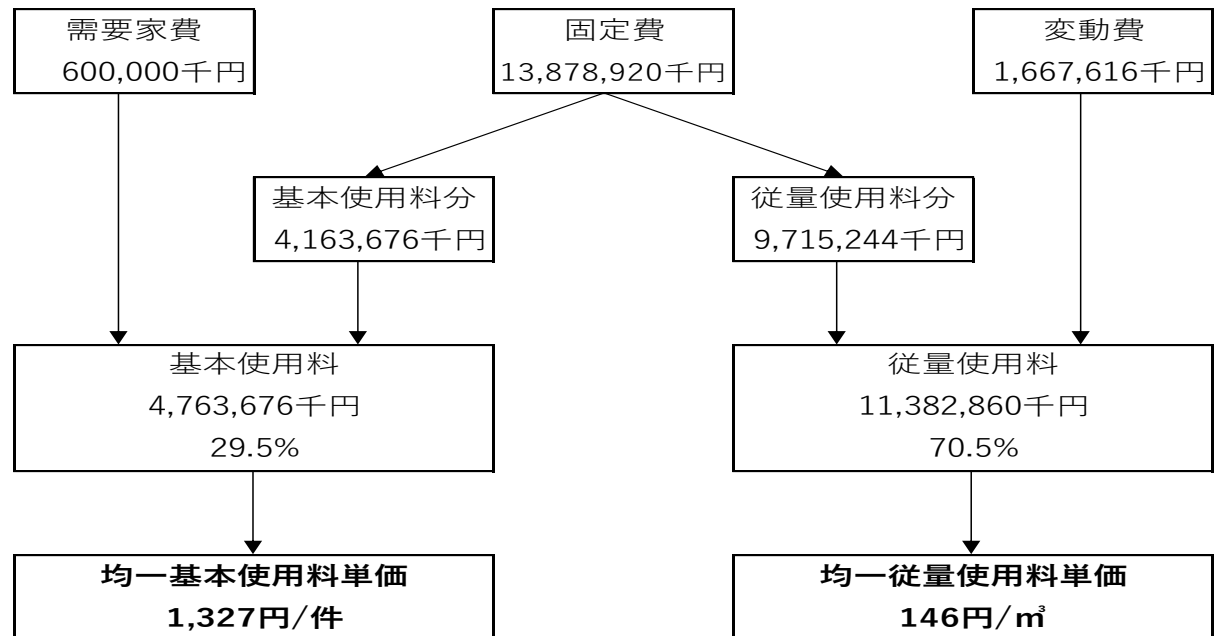
2 下水道使用料体系の検討

2 下水道使用料体系の検討

(参考 1) 使用料対象経費の分解

使用料対象経費の配賦図 (フローチャート)

	基本使用料分	従量使用料分
固定費配賦割合	30.0%	70.0%

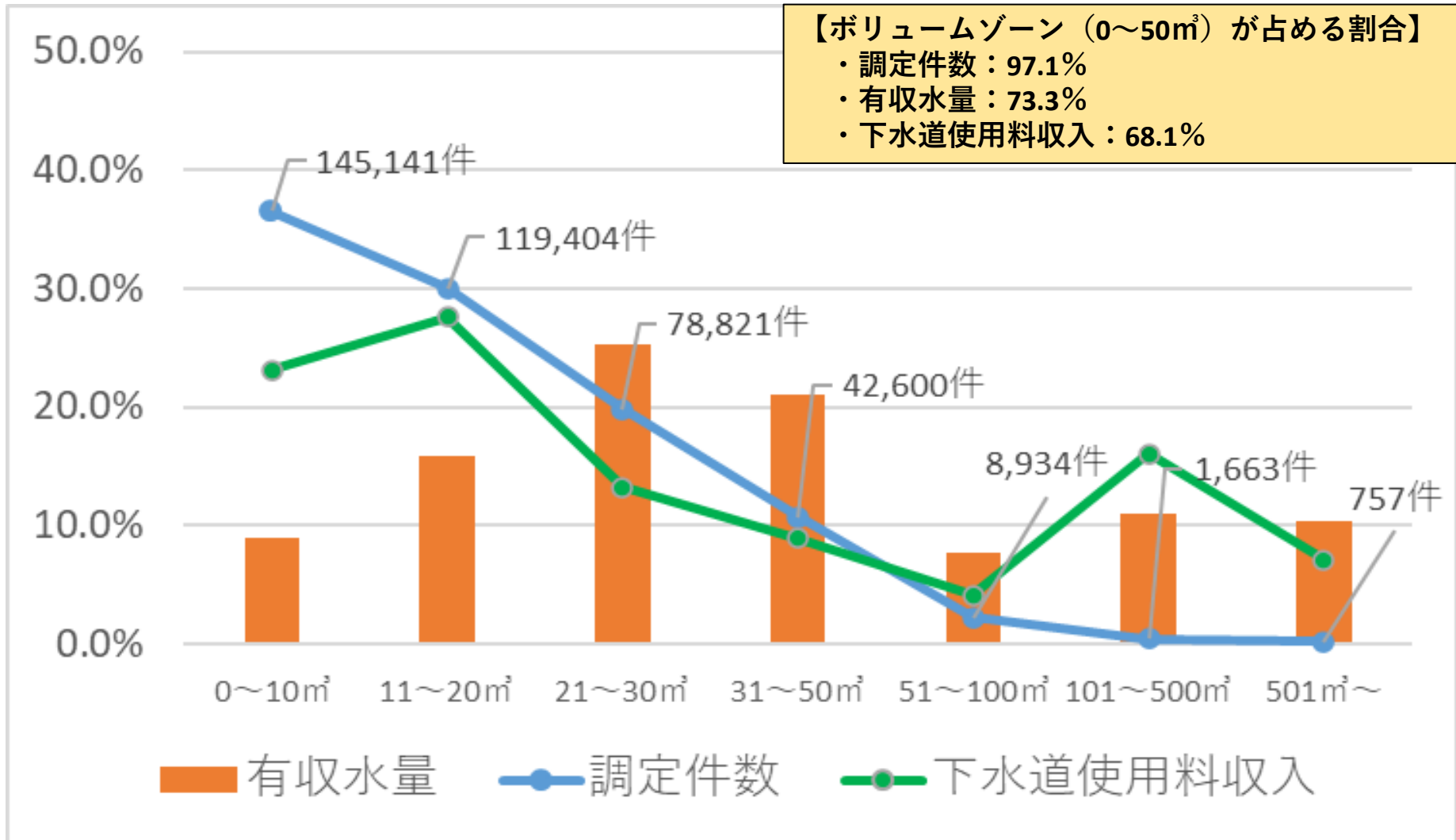


	基本使用料分	従量使用料分
使用料構成割合	29.5%	70.5%
原価の構成	4,763,676千円	11,382,860千円
均一単価	1,327円/件	146円/㎡

※現在は基本使用料分15%：従量使用料分85%

2 下水道使用料体系の検討

(参考2) 調定件数・有収水量・下水道使用料収入の割合 (2024年度実績)



2 下水道使用料体系の検討

1-1 【改定案1】下水道使用料表・使用水量別使用料

◎改定案1の考え方

使用料対象経費の配賦結果である基本使用料：1,327円（税抜）を基本とし、1円単位を端数調整する。
従量使用料は変えずに、基本使用料のみの改定とする。使用水量に関係なく安定した収入確保を狙いとする。

- ⇒
- ・基本使用料を現在の660円から2.2倍の1,452円とし、改定率を18.5%とする。
 - ・一般家庭の標準とされる20㎥/月使用した場合、3,410円から4,202円となり、792円の値上がりとする。
 - ・基本使用料部分の構成割合を現在の15.4%から29.2%とする。
 - ・累進度は現在の1.85から1.23とする。

区 分		現 行	(円(税込)・%)	
			案 1	
			18.5%	
			改定案	比較(額) 〃 (率)
基本使用料		660.0	1,452.0	792 220.0
従 量 使 用 料	10㎥まで	88.0	88.0	0 100.0
	10㎥を超え 30㎥まで	187.0	187.0	0 100.0
	30㎥を超え 50㎥まで	214.5	214.5	0 100.0
	50㎥を超え 100㎥まで	242.0	242.0	0 100.0
	100㎥を超え 500㎥まで	269.5	269.5	0 100.0
	500㎥を 超える分	286.0	286.0	0 100.0

水 量 (㎥)	現 行 使用料 ① (円)	(税込)			
		改 定 案 使用料 ② (円)	案 1 18.5%		件 数 割 合 (%)
			比 較	金 額 ②-① (円)	
0	660	1,452	792	220.0	36.6
5	1,100	1,892	792	172.0	
10	1,540	2,332	792	151.4	
20	3,410	4,202	792	123.2	30.1
30	5,280	6,072	792	115.0	19.8
40	7,425	8,217	792	110.7	10.7
50	9,570	10,362	792	108.3	
100	21,670	22,462	792	103.7	2.2
500	129,470	130,262	792	100.6	0.4
1,000	272,470	273,262	792	100.3	0.2
5,000	1,416,470	1,417,262	792	100.1	
10,000	2,846,470	2,847,262	792	100.0	

2 下水道使用料体系の検討

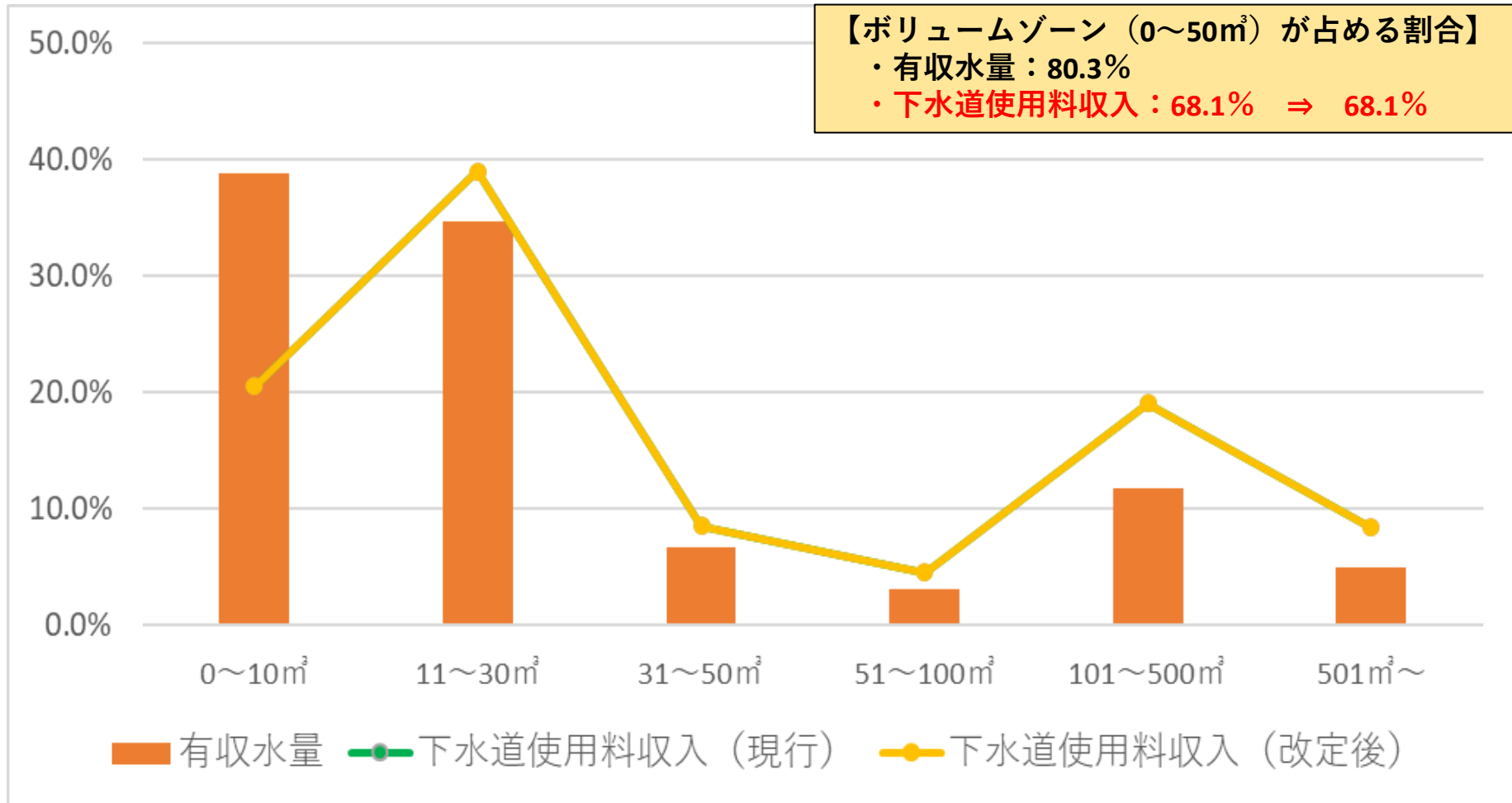
1-2 【改定案1】長期収支見通し ※改定率：18.5%

収益的収支（百万円、 税抜 ）		決算 R05	決算 R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
収益的収支	収入（収益）	5,276	4,913	5,145	5,167	5,263	5,208	5,234	4,960	4,688	4,523	4,426	4,389	4,376	4,347	4,325	4,313
	下水道使用料	1,498	1,505	1,477	1,466	1,728	1,713	1,697	1,682	1,667	1,652	1,636	1,620	1,605	1,589	1,573	1,557
	一般会計繰入金	2,371	2,022	2,469	2,468	2,327	2,260	2,267	1,966	1,681	1,484	1,353	1,285	1,254	1,227	1,204	1,189
	長期前受金戻入	1,399	1,376	1,184	1,222	1,198	1,224	1,258	1,301	1,329	1,376	1,425	1,473	1,506	1,520	1,536	1,556
	その他	7	10	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	支出（費用）	4,590	4,607	4,332	4,225	4,192	4,210	4,280	4,376	4,448	4,566	4,690	4,824	4,904	4,945	5,002	5,064
	維持管理費等	1,071	1,097	1,133	981	994	967	974	981	988	996	1,005	1,024	1,022	1,030	1,039	1,048
	うち、非現金支出分	53	65	7	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	減価償却費	3,155	3,111	2,816	2,879	2,870	2,932	2,995	3,078	3,136	3,229	3,323	3,414	3,478	3,495	3,527	3,562
	支払利息	365	398	383	365	329	310	312	317	324	341	362	386	404	419	436	454
	単年度損益	685	307	813	942	1,071	998	954	583	239	△ 43	△ 264	△ 434	△ 528	△ 598	△ 677	△ 751
	累積損益（利益処分後）	0	0	490	532	664	761	1,084	1,381	1,620	1,577	1,314	879	351	△ 247	△ 924	△ 1,675
資本的収支（百万円、 税込 ）																	
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
資本的収支	収入	2,639	3,238	4,401	2,473	2,988	2,778	3,057	2,577	3,031	2,914	2,976	2,549	2,335	2,404	2,504	2,597
	企業債	1,931	2,112	2,710	1,735	1,828	1,554	1,591	1,291	1,499	1,422	1,458	1,273	1,164	1,198	1,248	1,295
	一般会計繰入金等	2	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国庫補助金	697	1,085	1,691	737	1,159	1,224	1,465	1,285	1,532	1,491	1,517	1,276	1,170	1,205	1,255	1,302
	その他	9	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	支出	5,043	5,844	6,999	5,074	5,668	5,533	5,825	5,103	5,264	4,767	4,560	3,967	3,696	3,697	3,745	3,809
	建設改良費	1,331	2,114	3,340	1,559	2,284	2,352	2,843	2,536	3,002	2,896	2,965	2,546	2,334	2,404	2,503	2,597
	企業債償還金	3,712	3,730	3,659	3,515	3,384	3,182	2,982	2,567	2,262	1,872	1,595	1,422	1,362	1,293	1,242	1,212
	収支過不足額	△ 2,404	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,601	△ 2,680	△ 2,755	△ 2,768	△ 2,527	△ 2,232	△ 1,854	△ 1,584	△ 1,418	△ 1,361	△ 1,293	△ 1,242	△ 1,212
補てん 財源	使用額	2,404	2,606	2,598	2,601	2,680	2,755	2,768	2,527	2,232	1,854	1,584	1,418	1,361	1,293	1,242	1,212
	翌年度繰越額	1,790	1,356	1,355	1,432	1,603	1,662	1,715	1,667	1,620	1,709	1,895	2,105	2,298	2,496	2,687	2,853
企業債残高		39,391	37,781	36,838	35,063	33,511	31,886	30,498	29,223	28,461	28,012	27,875	27,726	27,528	27,433	27,439	27,522
現金預金残高		3,245	2,936	2,559	2,475	3,103	3,225	3,375	3,138	3,450	3,500	3,716	3,697	3,798	4,057	4,312	4,534

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

2 下水道使用料体系の検討

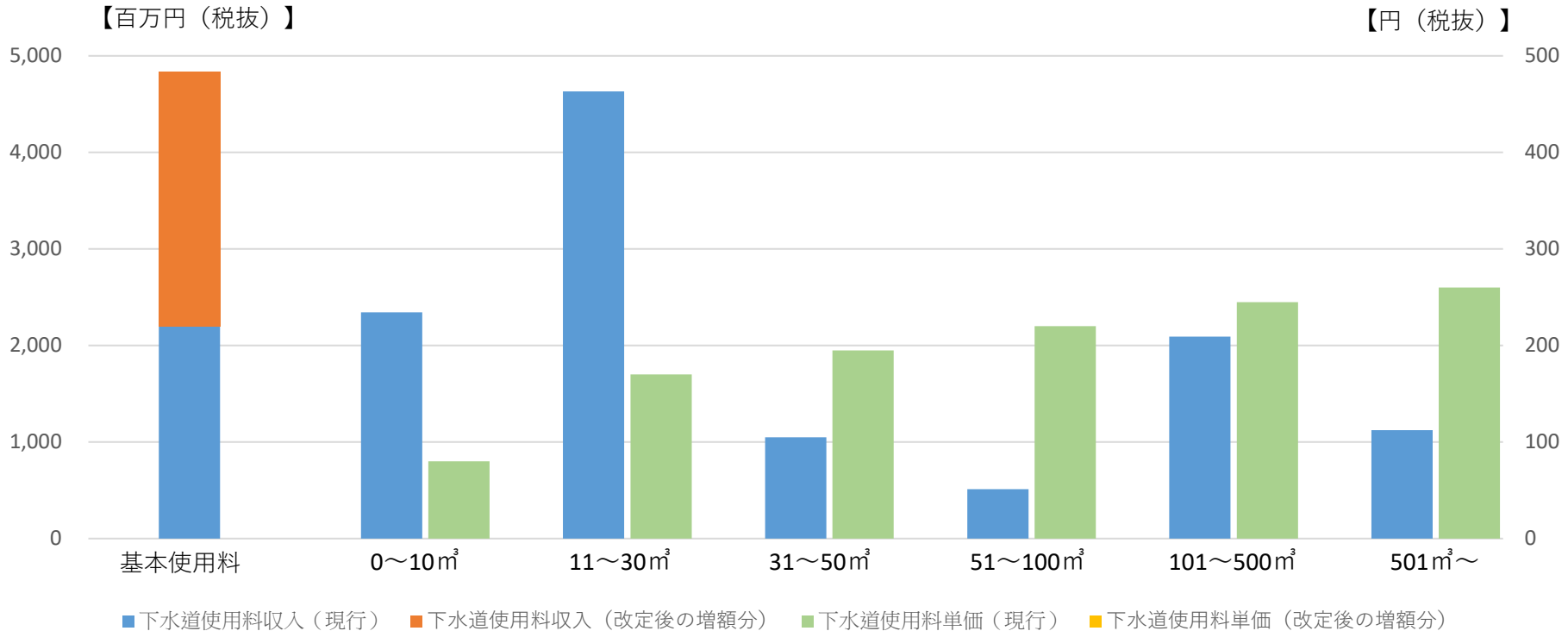
1-3 【改定案1】下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）



※基本使用料は含んでいません。
※有収水量は水量区分ごとの使用水量です。

2 下水道使用料体系の検討

1-4 【改定案1】下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）



※水量区分に基本使用料は含んでいません。

	基本使用料	0～10m³	11～30m³	31～50m³	51～100m³	101～500m³	501m³～
下水道使用料収入（現行）	2,200	2,342	4,631	1,049	512	2,091	1,123
下水道使用料収入（改定後の増額分）	2,640	0	0	0	0	0	0
下水道使用料単価（現行）	600	80	170	195	220	245	260
下水道使用料単価（改定後の増額分）	720	0	0	0	0	0	0

2 下水道使用料体系の検討

2-1 【改定案2】下水道使用料表・使用水量別使用料

◎改定案2の考え方

水量区分30m³までの基本使用料部分の構成割合を30%とすることを狙いとする。

- ⇒ ・基本使用料と1,155円とし、水量区分「10m³まで」・「10m³を超え30m³まで」を各々11.0円「30m³を超え50m³まで」・「50m³を超え100m³まで」・「100m³を超え500m³まで」・「500m³を超える分」を各々5.5円値上げし、改定率を16.3%とする。
- ・一般家庭の標準とされる20m³/月使用した場合、3,410円から4,125円となり、715円の値上がりとする。
- ・水量区分30m³までの基本使用料部分の構成割合を30.2%とする。
- ・全体の基本使用料部分の構成割合を現在の15.4%から23.7%とする。
- ・累進度は現在の1.85から1.33とする。

区 分		現 行	(円(税込)・%)	
			案 2	
			16.3%	
			改定案	比較(額) 〃 (率)
基本使用料		660.0	1,155.0	495 175.0
従量使用料	10m³まで	88.0	99.0	11.0 112.5
	10m³を超え 30m³まで	187.0	198.0	11.0 105.9
	30m³を超え 50m³まで	214.5	220.0	5.5 102.6
	50m³を超え 100m³まで	242.0	247.5	5.5 102.3
	100m³を超え 500m³まで	269.5	275.0	5.5 102.0
	500m³を 超える分	286.0	291.5	5.5 101.9

水量 (m³)		現 行 使用料 ① (円)	(税込)		
			案 2 16.3%		
			改定案 使用料 ② (円)	比 較 金 額 ②－① (円) 率 ②／① (%)	件数 割合 (%)
0	660	1,155	495	175.0	36.6
5	1,100	1,650	550	150.0	
10	1,540	2,145	605	139.3	
20	3,410	4,125	715	121.0	30.1
30	5,280	6,105	825	115.6	19.8
40	7,425	8,305	880	111.9	
50	9,570	10,505	935	109.8	
100	21,670	22,880	1,210	105.6	2.2
500	129,470	132,880	3,410	102.6	0.4
1,000	272,470	278,630	6,160	102.3	0.2
5,000	1,416,470	1,444,630	28,160	102.0	
10,000	2,846,470	2,902,130	55,660	102.0	

2 下水道使用料体系の検討

2-2 【改定案2】長期収支見通し ※改定率：16.3%

収益の収支（百万円、 税抜 ）		決算 R05	決算 R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
収益的 収支	収入（収益）	5,276	4,913	5,145	5,167	5,231	5,176	5,202	4,928	4,656	4,492	4,395	4,359	4,345	4,317	4,295	4,283
	下水道使用料	1,498	1,505	1,477	1,466	1,695	1,680	1,665	1,650	1,635	1,620	1,605	1,590	1,574	1,559	1,543	1,527
	一般会計繰入金	2,371	2,022	2,469	2,468	2,327	2,260	2,267	1,966	1,681	1,484	1,353	1,285	1,254	1,227	1,204	1,189
	長期前受金戻入	1,399	1,376	1,184	1,222	1,198	1,224	1,258	1,301	1,329	1,376	1,425	1,473	1,506	1,520	1,536	1,556
	その他	7	10	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	支出（費用）	4,590	4,607	4,332	4,225	4,192	4,210	4,280	4,376	4,448	4,566	4,690	4,824	4,904	4,945	5,002	5,064
	維持管理費等	1,071	1,097	1,133	981	994	967	974	981	988	996	1,005	1,024	1,022	1,030	1,039	1,048
	うち、非現金支出分	53	65	7	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	減価償却費	3,155	3,111	2,816	2,879	2,870	2,932	2,995	3,078	3,136	3,229	3,323	3,414	3,478	3,495	3,527	3,562
	支払利息	365	398	383	365	329	310	312	317	324	341	362	386	404	419	436	454
	単年度損益	685	307	813	942	1,039	966	922	552	208	△ 74	△ 295	△ 465	△ 559	△ 628	△ 706	△ 780
	累積損益（利益処分後）	0	0	490	532	631	696	987	1,252	1,460	1,386	1,091	626	68	△ 560	△ 1,267	△ 2,047

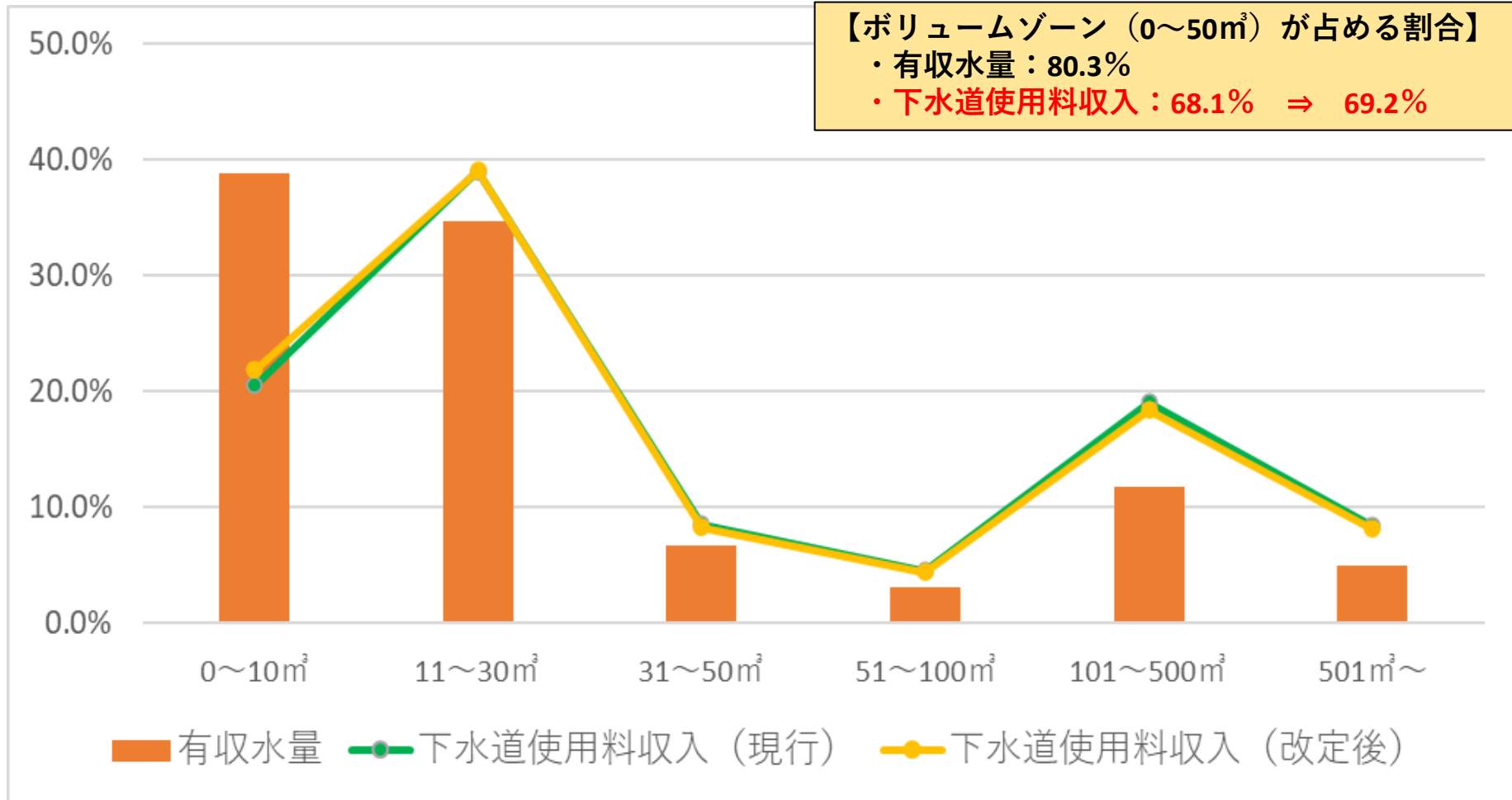
資本的収支（百万円、**税込**）

項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
資本的 収支	収 入	2,639	3,238	4,401	2,473	2,988	2,778	3,057	2,577	3,031	2,914	2,976	2,549	2,335	2,404	2,504	2,597
	企業債	1,931	2,112	2,710	1,735	1,828	1,554	1,591	1,291	1,499	1,422	1,458	1,273	1,164	1,198	1,248	1,295
	一般会計繰入金等	2	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国庫補助金	697	1,085	1,691	737	1,159	1,224	1,465	1,285	1,532	1,491	1,517	1,276	1,170	1,205	1,255	1,302
	その他	9	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	支 出	5,043	5,844	6,999	5,074	5,668	5,533	5,825	5,103	5,264	4,767	4,560	3,967	3,696	3,697	3,745	3,809
	建設改良費	1,331	2,114	3,340	1,559	2,284	2,352	2,843	2,536	3,002	2,896	2,965	2,546	2,334	2,404	2,503	2,597
	企業債償還金	3,712	3,730	3,659	3,515	3,384	3,182	2,982	2,567	2,262	1,872	1,595	1,422	1,362	1,293	1,242	1,212
	収支過不足額	△ 2,404	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,601	△ 2,680	△ 2,755	△ 2,768	△ 2,527	△ 2,232	△ 1,854	△ 1,584	△ 1,418	△ 1,361	△ 1,293	△ 1,242	△ 1,212
補てん 財源	使用額	2,404	2,606	2,598	2,601	2,680	2,755	2,768	2,527	2,232	1,854	1,584	1,418	1,361	1,293	1,242	1,212
	翌年度繰越額	1,790	1,356	1,355	1,432	1,571	1,597	1,618	1,539	1,460	1,518	1,673	1,852	2,015	2,183	2,344	2,481
企業債残高		39,391	37,781	36,838	35,063	33,511	31,886	30,498	29,223	28,461	28,012	27,875	27,726	27,528	27,433	27,439	27,522
現金預金残高		3,245	2,936	2,559	2,475	3,071	3,160	3,278	3,009	3,290	3,308	3,494	3,445	3,515	3,744	3,969	4,161

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

2 下水道使用料体系の検討

2-3 【改定案2】下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）

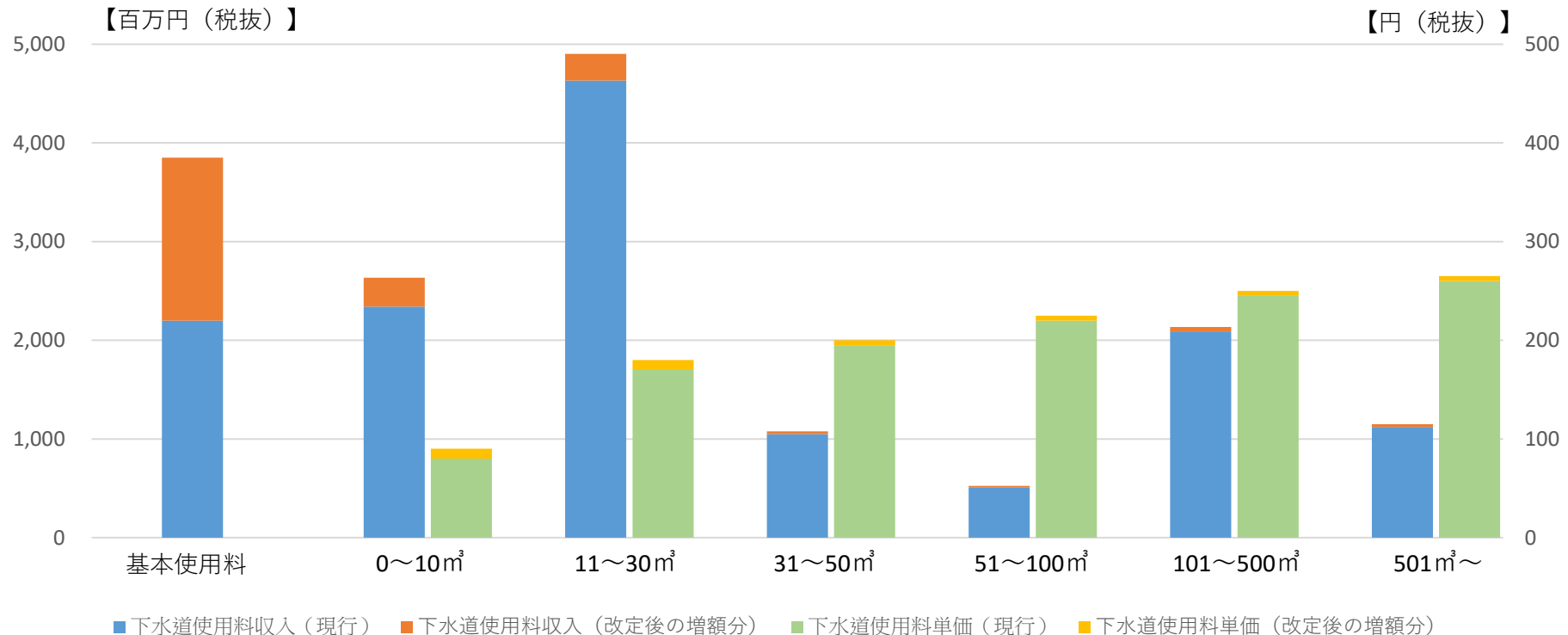


※基本使用料は含んでいません。

※有収水量は水量区分ごとの使用水量です。

2 下水道使用料体系の検討

2-4 【改定案2】下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）



※水量区分に基本使用料は含んでいません。

	基本使用料	0～10m³	11～30m³	31～50m³	51～100m³	101～500m³	501m³～
下水道使用料収入（現行）	2,200	2,342	4,631	1,049	512	2,091	1,123
下水道使用料収入（改定後の増額分）	1,650	293	272	27	12	43	28
下水道使用料単価（現行）	600	80	170	195	220	245	260
下水道使用料単価（改定後の増額分）	450	10	10	5	5	5	5

2 下水道使用料体系の検討

3-1 【改定案3】下水道使用料表・使用水量別使用料

◎改定案3の考え方

単年度損失、累積損失を後年にすることを狙いとする。

基本使用料を現在の660円から2.2倍の1,452円とし、全ての水量区分を改定する。

- ⇒
- ・全ての水量区分を11.0円上げる。
 - ・改定率を24.0%とする。
 - ・一般家庭の標準とされる20㎥/月使用した場合、3,410円から4,422円となり、1,012円の値上がりとする。
 - ・全体の基本使用料部分の構成割合を現在の15.4%から27.8%とする。
 - ・累進度は現在の1.85から1.17とする。

区 分		現 行	(円(税込)・%)	
			案 3	
			24.0%	
			改定案	比較(額) " (率)
基本使用料		660.0	1,452.0	792 220.0
従量使用料	10㎥まで	88.0	99.0	11 112.5
	10㎥を超え 30㎥まで	187.0	198.0	11 105.9
	30㎥を超え 50㎥まで	214.5	225.5	11 105.1
	50㎥を超え 100㎥まで	242.0	253.0	11 104.5
	100㎥を超え 500㎥まで	269.5	280.5	11 104.1
	500㎥を 超える分	286.0	297.0	11 103.8

水量 (㎥)	現 行 使用料 ① (円)	(税込)			
		案 3 24.0%			件数 割合 (%)
		改定案 使用料 ② (円)	比 較 金 額 ②-① (円)	率 ②/① (%)	
0	660	1,452	792	220.0	36.6
5	1,100	1,947	847	177.0	
10	1,540	2,442	902	158.6	
20	3,410	4,422	1,012	129.7	30.1
30	5,280	6,402	1,122	121.3	19.8
40	7,425	8,657	1,232	116.6	10.7
50	9,570	10,912	1,342	114.0	
100	21,670	23,562	1,892	108.7	2.2
500	129,470	135,762	6,292	104.9	0.4
1,000	272,470	284,262	11,792	104.3	
5,000	1,416,470	1,472,262	55,792	103.9	
10,000	2,846,470	2,957,262	110,792	103.9	

2 下水道使用料体系の検討

3-2 【改定案3】長期収支見通し ※改定率：24.0%

収益的収支（百万円、 税抜 ）		決算 R05	決算 R06	R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20
項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
収益的収支	収入（収益）	5,276	4,913	5,145	5,167	5,344	5,288	5,314	5,039	4,766	4,601	4,503	4,465	4,451	4,421	4,399	4,386
	下水道使用料	1,498	1,505	1,477	1,466	1,809	1,793	1,777	1,760	1,745	1,729	1,713	1,696	1,680	1,663	1,647	1,630
	一般会計繰入金	2,371	2,022	2,469	2,468	2,327	2,260	2,267	1,966	1,681	1,484	1,353	1,285	1,254	1,227	1,204	1,189
	長期前受金戻入	1,399	1,376	1,184	1,222	1,198	1,224	1,258	1,301	1,329	1,376	1,425	1,473	1,506	1,520	1,536	1,556
	その他	7	10	15	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
	支出（費用）	4,590	4,607	4,332	4,225	4,192	4,210	4,280	4,376	4,448	4,566	4,690	4,824	4,904	4,945	5,002	5,064
	維持管理費等	1,071	1,097	1,133	981	994	967	974	981	988	996	1,005	1,024	1,022	1,030	1,039	1,048
	うち、非現金支出分	53	65	7	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	減価償却費	3,155	3,111	2,816	2,879	2,870	2,932	2,995	3,078	3,136	3,229	3,323	3,414	3,478	3,495	3,527	3,562
	支払利息	365	398	383	365	329	310	312	317	324	341	362	386	404	419	436	454
	単年度損益	685	307	813	942	1,152	1,078	1,033	662	317	34	△ 187	△ 358	△ 453	△ 524	△ 603	△ 678
	累積損益（利益処分後）	0	0	490	532	745	922	1,325	1,701	2,018	2,052	1,865	1,507	1,053	530	△ 73	△ 751

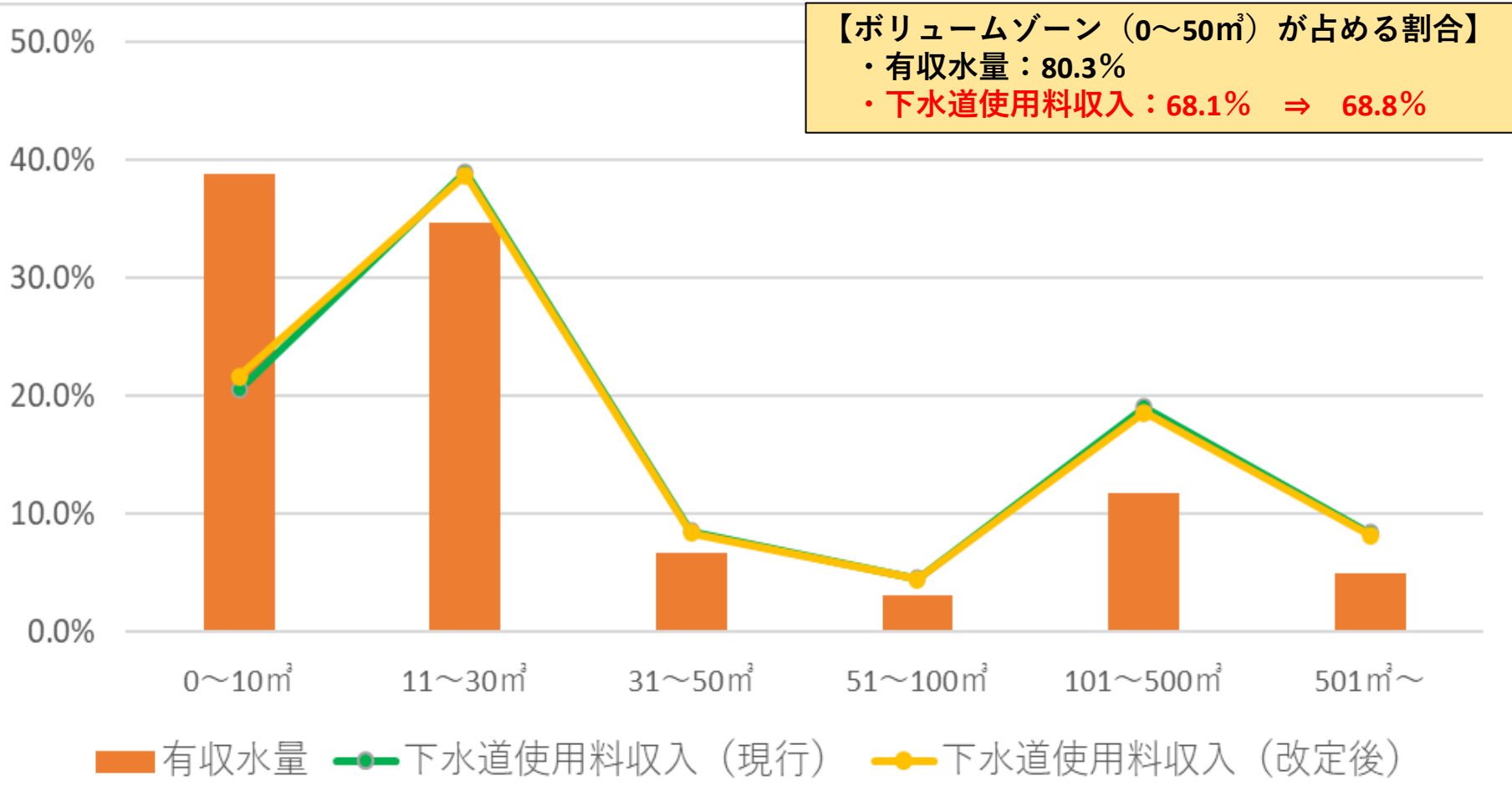
資本的収支（百万円、**税込**）

項目 / 年度		2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	2037	2038
資本的収支	収入	2,639	3,238	4,401	2,473	2,988	2,778	3,057	2,577	3,031	2,914	2,976	2,549	2,335	2,404	2,504	2,597
	企業債	1,931	2,112	2,710	1,735	1,828	1,554	1,591	1,291	1,499	1,422	1,458	1,273	1,164	1,198	1,248	1,295
	一般会計繰入金等	2	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国庫補助金	697	1,085	1,691	737	1,159	1,224	1,465	1,285	1,532	1,491	1,517	1,276	1,170	1,205	1,255	1,302
	その他	9	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	支出	5,043	5,844	6,999	5,074	5,668	5,533	5,825	5,103	5,264	4,767	4,560	3,967	3,696	3,697	3,745	3,809
	建設改良費	1,331	2,114	3,340	1,559	2,284	2,352	2,843	2,536	3,002	2,896	2,965	2,546	2,334	2,404	2,503	2,597
	企業債償還金	3,712	3,730	3,659	3,515	3,384	3,182	2,982	2,567	2,262	1,872	1,595	1,422	1,362	1,293	1,242	1,212
	収支過不足額	△ 2,404	△ 2,606	△ 2,598	△ 2,601	△ 2,680	△ 2,755	△ 2,768	△ 2,527	△ 2,232	△ 1,854	△ 1,584	△ 1,418	△ 1,361	△ 1,293	△ 1,242	△ 1,212
補てん 財源	使用額	2,404	2,606	2,598	2,601	2,680	2,755	2,768	2,527	2,232	1,854	1,584	1,418	1,361	1,293	1,242	1,212
	翌年度繰越額	1,790	1,356	1,355	1,432	1,684	1,823	1,955	1,987	2,018	2,184	2,447	2,732	3,001	3,273	3,538	3,777
企業債残高		39,391	37,781	36,838	35,063	33,511	31,886	30,498	29,223	28,461	28,012	27,875	27,726	27,528	27,433	27,439	27,522
現金預金残高		3,245	2,936	2,559	2,475	3,184	3,386	3,616	3,458	3,848	3,975	4,267	4,325	4,501	4,835	5,163	5,457

※端数処理の都合上、合計が一致していない場合がある。

2 下水道使用料体系の検討

3-3 【改定案3】下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）

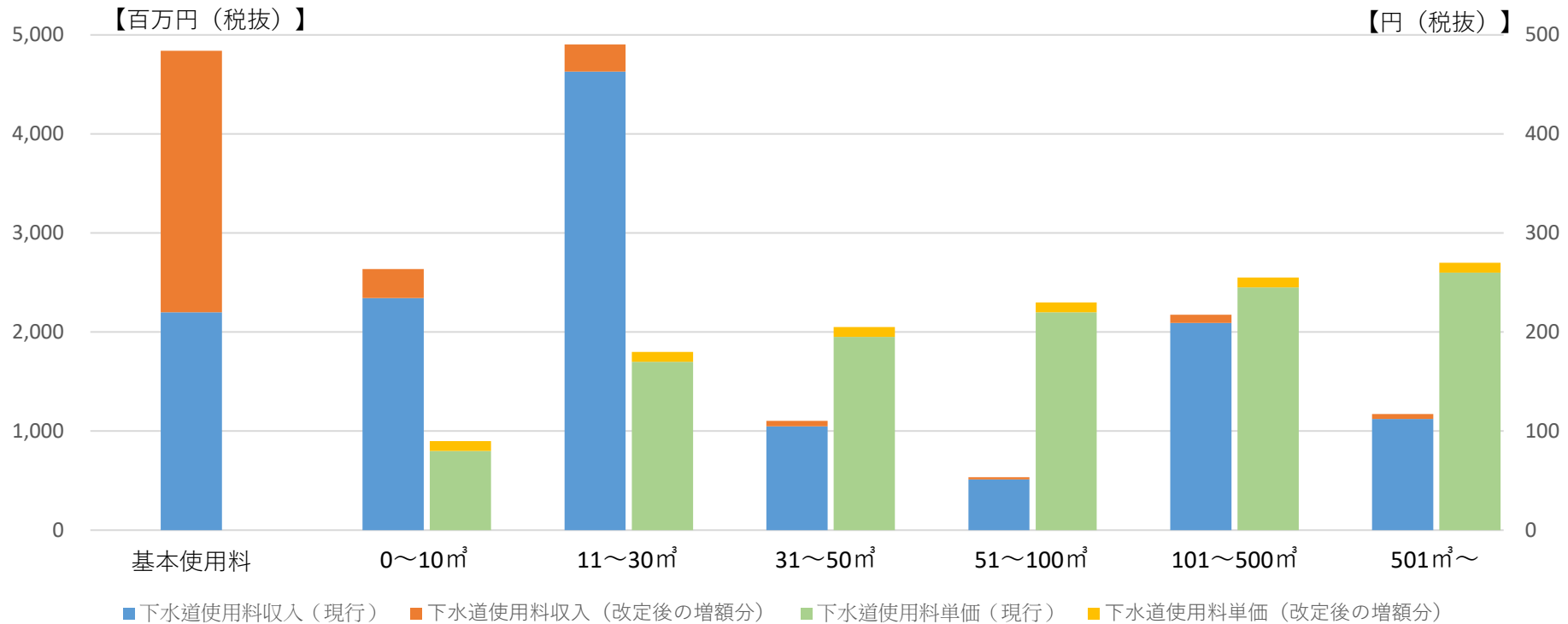


※基本使用料は含んでいません。

※有収水量は水量区分ごとの使用水量です。

2 下水道使用料体系の検討

3-4 【改定案3】下水道使用料収入シミュレーション（2027-2036年度）



※水量区分に基本使用料は含んでいません。

	基本使用料	0～10m³	11～30m³	31～50m³	51～100m³	101～500m³	501m³～
下水道使用料収入（現行）	2,200	2,342	4,631	1,049	512	2,091	1,123
下水道使用料収入（改定後の増額分）	2,640	293	272	54	23	85	50
下水道使用料単価（現行）	600	80	170	195	220	245	260
下水道使用料単価（改定後の増額分）	720	10	10	10	10	10	10